

回覧



2023
3月号

西会津雪国まつりで 出張ワークショップ開催

二〇二三年二月十二日(日)に「第三十三回西会津雪国まつり」にて出張ワークショップを開催しました。秋に行われた「西会津ふるさとまつり」以来の出張ワークショップでしたが、多くの人がご参加いただきました。

今回は、「プラ板キッズ★」と題しまして、プラ板の代わりにプラスチックコップを使い、好きな絵柄をコップに描いてトースターにいれて加熱し、縮まった作品に紐をつけてオリジナルキーホル



ルダの作成をしました。参加した人たちは、コップの形状を見ながら絵を描いて、焼き上がり想像しながらの制作。中には、数回チャレンジするリピータの人もいらっしゃいました。

「プラ板を使ったことはあったけど、プラスチックコップで作ったことはなかったの、新しい発見だった。」「コップ側面の絵が思っていたのとは違う縮み方をしたので楽

しかった。家でもやってみたい。」という感想をいただきました。(こちらの作品は、ポリスチレン以外のプラスチックでは作れませんのでご注意ください。)



Tシャツ作りやっています

二月九日(木)から西会津町授産所に出張ワークショップを行っています。利用者さんたちと一緒に思い思いの「かっこいい」Tシャツ作りをしています。今回使用している絵の具は、乾くと耐水性を持ち、洗濯しても色落ちしないもの。筆で描くのはもちろん、スタンプを押ししたり、油性マジックで絵を描いてみたりと、さまざまな方法で自分の思うかっこいいTシャツづくりを行っています。



制作したTシャツは、六月から始まる展示で、飾られる予定です。また、自分で制作したTシャツを着た、ファッションショーも企画中です。詳細は、公式ホームページや、各種SNSに公開予定です。こちらも併せてご覧ください。



第2弾イベントも好評に終わり

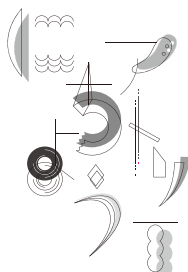


“COMPASS” - 釣り人は鳥を知らない - 作品展 開催しています

二〇二三年一月十二日(木)～三月二十六日(日)まで「COMPASS」釣り人は鳥を知らない作品展」を開催しています。二月二十五日(土)には、第二弾イベントを開催しました。当日は、アーティストによる、作品解説ツアーや、ライブパフォーマンスを披露しました。福島県内の美術館関係者や、会津在住ののアートに関心がある人などが参加し、「西会津で採取した木や石、倉庫で眠っていた茶碗や昔使用していた農機具で、あんなに音色が美しいのに驚きました。」など感想をいただきました。

こちらの展示は、三月二十六日(日)まで開催予定です。お誘い合わせの上、ご来館ください。





今月のにちようアトリエは？

“にちようアトリエ”は、「美術」を通じて子供たちに創作・表現を楽しんでもらう場所。

二月二十六日のアトリエは、展示会期中のユニット「釣り人は鳥を知らない」のお二人を招いてワークショップを行いました。永井さんが生み出す音に合わせて、嶋村さんの導きであっちはこつちへ絵の具が踊りました。



にちようアトリエ 3月予定表

3/5 『桜餅と抹茶ミルクプリン』

久々のアトリエキッチン！甘くて優しいおやつ作り。エプロンがある人は持って来てね！

3/12 『にじみ絵を描こう！』

水とマーカーペンで広がる偶然の世界を作ります。にじんだ模様が何かに見えてくる・・・！？

3/19 『切り絵でつくる自分のかお』

自分のかおを描いたことはあるかな？きっとあるよね。でも今回は色紙を切り貼りしてやってみよう！家族やお友達顔を作るのもいいね☆

3/26 『春のお散歩で発見しよう♪』

雪の下では春に向けて生き物や植物が準備体操をしています。さて、雪がとけて春がきた喜びを見つけにいきましょう！長靴をはいてきてもらえると良いです。

アトリエは…毎週日曜日 13:30～16:00(時間内の出入り自由)、参加費無料、予約不要です！

スタッフおすすめ

今月の本

「veritecoの草木染め」



この本は、「じぶんカフェ」にてお読みいただけます。

芸術村スタッフのおすすめの本をご紹介します。今月は清野が担当します。瀬戸内海で鳥暮らしをしながら制作をしている手作り作家さんによる身近な植物の草木染めとハンドメイドの本。草木染めの方法の基本はちゃんと紹介しながら、身近な植物だからこそ、お茶や料理でも活用する方法や、草木染めの柔らかい色でつくるハンドメイド作品の作り方など美しい写真とともに紹介されています。草木を楽しむ暮らしをしてみたいかなる一冊です。



美味しい季節のことかいろいろ...

日が長くなってきましたね。まだ寒さはありますが陽差しが強まって、暖かさが増してくるのが嬉しくて仕方ありません。雪は嫌ではないのですが、春を待ち焦がれる気持ちは特別ですよ。春先の楽しみの1つに凍み雪があります。子どもの頃は、どこへでも行ける自由さが本当に楽しくて、早起きして凍み雪の上を歩きにいったものでした。大人になると体重のことを心配して、思いきり歩けないのですが、それでも雪の上を歩きたくなります。

冬は厳しいですが、やはり恩恵を受けていることも多いと感じます。



そろそろ雪の下ではフキノトウが始めている頃でしょうか。雪の下から掘るフキノトウはえぐみがなく、ふわっと春と雪の香りがします。雪国の山菜のえぐみの無さは雪のおかげ。もうすぐ山菜の季節がやってきます♪

イコス日誌

#写真撮影の舞台裏
ただいま、展示中の作品。
導入部分の暖簾を潜ってから始まります。サイズ感がピッタリすぎて、本当に空間がそこにあるような仕上がりにみなさん驚いてくれます。



#廊下#暖簾#潜ってみてね#シンデレラフィット

今月の一句

土の匂い

冬の終わりを

ふと感じる

マワリテメクハ

季節の小話と一句

三月五日 啓蟄(けいちつ)

大地が温まり、冬眠をしていた地中の虫が春の陽気に誘われて穴から出てくる頃。柳の若芽が芽吹き、露のとうの花が咲く頃。

三月二十一日 春分(しゅんぶん)
太陽が真東から昇って真西に沈み、昼と夜の長さがほぼ同じになる日とされる。この日を境に昼の時間が長くなり、夜の時間が短くなる。

SNS更新中！
チェックしてみてください！



【お問い合わせ】西会津国際芸術村
tel : 0241-47-3200
mail : niav.public@gmail.com
〒969-4622 福島県耶麻郡西会津町新郷大字笹川上ノ原道上 5752

【HP】



【LINE】



【instagram】



【Facebook】



【YouTube】



【Twitter】

